



屋外専用

snow peak outdoor lifestyle creator since 1958

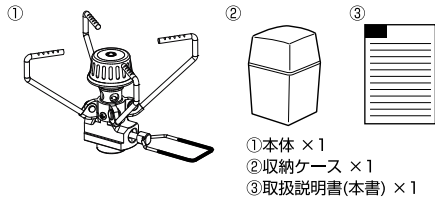
GS-100R2

ギガパワーストーブ“地”

取扱説明書 ver 1.00

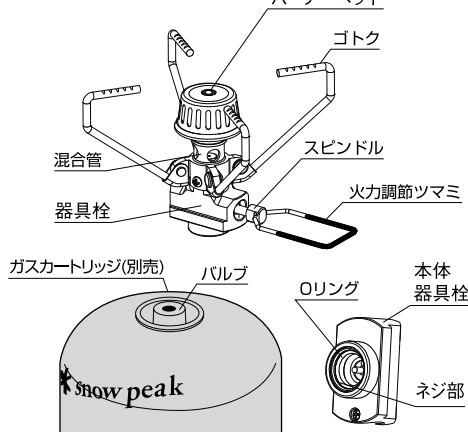
この度はスノーピーク製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。この製品は屋外専用の調理用コンロとして作られています。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わったあとも大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で組立、取扱方法及び付属品の確認をしてください。説明内容で理解できない点、及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

《セット内容》



- ①本体 × 1
②収納ケース × 1
③取扱説明書(本書) × 1

《各部の名称》



スノーピークの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。燃焼テストによりゴトクやパナーヘッド、風防などが若干変色していますがご了承ください。

スペック

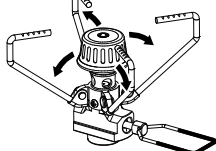
Table with 2 columns: Item Name and Specifications. Includes details like model GS-100R2, materials, dimensions, weight, gas consumption, and power output.

- ガス消費量および出力は当社試験室にて測定、算出したものです。
●ガスカートリッジは上の表の、snowpeak専用容器のみをお使いください。
●気温やガスカートリッジの温度によりガス圧が変化し燃焼状態(炎の具合やパワーなど)が変化します。

組み立てと使用方法

組み立ては平らな場所を選んでください。組み立ての際は器具栓のネジ部にゴミなどが付着しないように注意してください。

- 1.ゴトクを4方向に確実に開きます。

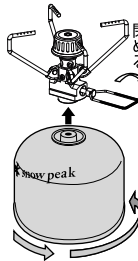


ガスカートリッジの取付方法

警告: 容器は、スノーピークの専用容器ギガパワーガスプロイソ又はインをご使用ください。



- 1.火力調節ツマミが閉じていることを確認してください。
2.ガスカートリッジのバルブを上にして、本体のネジ部に接続します。



注意: ガスカートリッジはバルブを上にして垂直な状態で取付けてください。

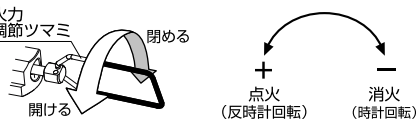
ガスカートリッジを反時計回転方向にゆっくりと回し徐々に締めこみ固定されたことを確認してください。ガスカートリッジの締めこみの加減としては「自然にねじ込みが止まるよりややきつめ」で止めてください。

警告: ガスカートリッジの取り付け、取り外しの際は、少量のガスが漏れます。火気のあるところや、換気の悪いところでの着脱は引火の恐れがあり危険ですので、絶対に行わないでください。

警告: ガスカートリッジの締めこみが甘いとガス漏れの原因になりますので製品とガスカートリッジの接続部からガスが漏れていないことを「シュー」という音や匂いで確認してください。

点火・火力調節・消火の方法

- 1.点火方法
柄の長いライター等を使い、予め火をつけてから製品を正面から見て、火力調節ツマミを反時計方向(左回転)にゆっくりと回してください。着火できないときは一旦火力調節ツマミを開けてからやり直してください。



警告: 本体着火する際は、周囲に燃えやすいものがないことを確認してください。

- 2.火力調節のしかた
火力調節ツマミは反時計回り(左回転)に回すと火力が大きくなり、時計回り(右回転)に回すと火力が小さくなります。火力調節ツマミはゆっくりと回してください。

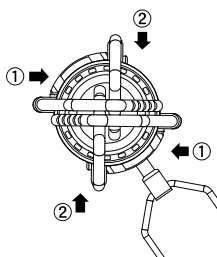
- 3.消火方法
火力調節ツマミを時計回転方向(右回転)にゆっくりと火が消えるまで回します。完全に火が消えたことを確認してください。ガスカートリッジを交換する際は、消火後十分に器具を冷ましてください。

- 4.ガスカートリッジの取り外し方
1.使用直後は器具が高温になっています。十分に冷めてからガスカートリッジを取り外してください。
2.ガスカートリッジと器具をまっすぐに立て、取り付け時とは反対の方向にガスカートリッジを回して取り外してください。

警告: 取り外したガスカートリッジには必ずキャップを取り付けて保管してください。

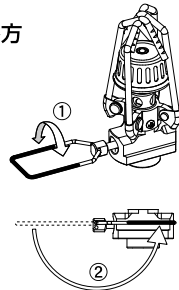
収納のしかた

- ゴトクの折りたたみ方
1.まず対向するゴトク2本をパナーヘッドにあたるまで内側にたたみます。
2.次に残りの2本を先端が先にたたんだ2本の下に入るようにたたんでください。



火力調節ツマミのたたみ方

- 1.火力調節ツマミが水平になる位置まで回転させます。
2.器具栓ツマミを器具栓の方向へ折りたたみます。



メンテナンス

- 1.Oリング(消耗品)はご使用の都度点検し、摩耗や損傷があるときは、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までご相談ください。
2.本製品はステンレスを使用しておりますが、使用条件などによりサビ等が発生することがあります。

注意: パナーヘッド部には絶対に水をかけないでください。内部にサビなどが発生し、異常燃焼する場合があります。

トラブルシューティング

Table with 3 columns: Symptom (症状), Check Point (チェックポイント), and Countermeasure (処置). Lists various issues like gas leakage, no flame, weak flame, etc., and provides troubleshooting steps.

- 上記の内容をご確認頂き、なお異常のあるときやお分かりにならないことがあった場合は、お求めの販売店または弊社にご相談ください。
●消火しない場合は周囲の安全を確認し、ガスがなくなるまで燃焼させてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社にご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換をさせていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。また、以下の場合は保証・修理できない場合もありますので予めご了承ください。

- 1.取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2.素材の経年劣化による製品の寿命。
3.改造及び粗雑な扱いによる故障。
4.不測の事故による製品の故障。
5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6.ゴミやサビによる故障。
7.分解したことによる不具合の発生又は破損。
8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9.消耗品の劣化、破損、故障及び付すいすの不具合。
10.他社製品との組み合わせによる故障。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
スノーピークユーザーサービス
0120-010-660 (9:00~17:00)
Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

ご使用前に

よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

本取扱説明書における警告と注意について

- 危険** 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。
- 警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。
- 注意** 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

危険

テントの中や車中、屋内では絶対に使用しないでください。

本製品は屋外専用です。屋内やテントの中、車内などでは絶対に使用しないでください。酸欠や有毒ガスにより死亡あるいは、重篤な中毒になる恐れがあります。本製品は屋外専用で設計されています。使用中は酸素を大量に消費します。限られた空間での使用は酸欠、一酸化炭素中毒になることがありまた火災の危険もあります。



お客様による修理や改造は絶対にしないでください。

理由 ■本製品やガスカートリッジは精密に作られています。改造は性能低下になるばかりか不完全燃焼やガス漏れの原因になることがあります。修理に関しては、お買い求めの販売店または弊社ユーザーサービス係へお問い合わせください。

調理用こんろに点火する前にはガスが漏れていないことを必ず確認してください。

理由 ■火力調節つまみが確実に閉じているか確認してからガス缶を取り付けてください。また、ガス缶取付け後に各接続部よりガス漏れがない状態を確認してから点火してください。ガス漏れをしている状態で点火すると、異常燃焼による火傷、あるいは中毒症状になったりすることがあります。少しでも異常を感じた場合は、直ちにご使用を中止し、お買い求めの販売店または弊社ユーザーサービス係までご相談ください。ガスが漏れている状態で絶対に点火しないでください。



ガスカートリッジのガスを故意に吸い込まないでください。

理由 ■故意にガスを吸い込むと酸欠のため窒息死します。絶対にしないでください。

ガスカートリッジの再充填は絶対にしないでください。

理由 ■専用ガスカートリッジは繰り返し充填するように設計されていません。絶対にしないでください。

警告

容器は、スノーピークの専用容器ギガパワーガスプロイン又はインをご使用ください。スノーピーク製のガスカートリッジは本製品の性能が最大限に発揮できるように作られています。それ以外のガスカートリッジは使用しないでください。



理由 ■指定以外のガスカートリッジはバルブ形状、ノズルの太さなど規格が異なります。この基本設計の違いでガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。

警告

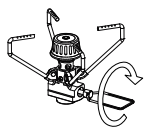
本製品やガスカートリッジを40度以上の砂浜や川原の石の上、金属面、舗装路面上では、使用および放置・保管をしないでください。



理由 ■直射日光を受けた砂浜や川原の石、金属面、舗装路面上は外気温より高温になっています。その上にガスカートリッジを放置したり、本製品を使用するとガスカートリッジが過熱され内圧が急激に上昇し異常燃焼をしたり爆発することがあります。

スノーピークガス器具・容器をご使用になるための重要注意事項が説明されています。よくお読みください。そして大切に保管してください。

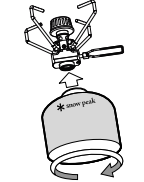
警告



ガスカートリッジを接続する前には必ず火力調節つまみを時計回転方向に回し、火力調節つまみが閉じていることを確認してください。

理由 ■収納時や運搬時に火力調節つまみが開いてしまうことがあります。

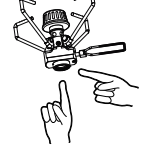
警告



ガスカートリッジの着脱は垂直に立てた状態で行ってください。

理由 ■新しい状態のガスカートリッジは液状のガスが上部まで入っています。斜めに傾いた状態で取り付けると液状のガスが勢よく噴出することがあり大変危険です。周辺に火気がないことを確かめ、垂直に立てて装着してください。接続するネジは大変重要な部分です。斜めにねじ込むとガス漏れの原因になります。

警告

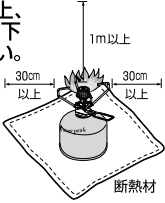


カートリッジジョイントのOリング(消耗品)はご使用の都度点検してください。摩耗や損傷があるときは直ちに使用を中止し、ご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までご相談ください。

理由 ■容器の取り付け、取り外しでOリングが摩耗します。また、ゴム製のOリングは使用しなくても劣化します。劣化したり損傷したOリングを使用するとガス漏れの原因となります。

警告

燃えやすいものから上は1m以上、周囲30cm以上離しストープの下には断熱材を敷いてご使用ください。



理由 ■風向きにより炎の熱は横方向や下方に流れます。上方には強く伝わりやすいため火災にならないように燃えやすいものは十分な距離を保ってください。また、鍋からの輻射熱で床面の温度が上昇し、火災の危険がありますので器具の下には断熱材を敷いてください。

警告

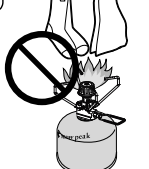
水平で安定した場所に設置してお使いください。



理由 ■傾斜していたり不安定な状態で使用すると、転倒し火傷や火災の危険があります。

警告

調理以外の目的に使用しないでください。



理由 ■暖房や衣類の乾燥など調理以外の使用は、火災や火傷、酸欠など思わぬ事故につながる場合があります。

警告

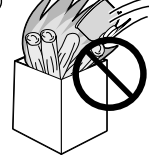
爆発等の危険がありますのでガスカートリッジは完全に使い終わってから他のゴミと区分して捨ててください。また、長時間本製品を使わないときはガスカートリッジを外してください。本製品は付属の収納ケースに入れ、ガスカートリッジにはキャップを取付けて保管してください。



理由 ■火力調節つまみが不用意に開きガスが漏れることがあります。本製品並びにガスカートリッジの接続部分にゴミやホコリが付着すると故障の原因になります。

警告

空のガスカートリッジでも火の中に投げたり他の熱源のそばに置かないでください。



理由 ■空になったガスカートリッジでも、微量のガスが残っています。火の中に投げたり他の熱源のそばに置くことで内圧が上昇し爆発することがあります。

警告

本製品で炭の火起しは絶対にしないでください。



理由 ■本製品やフェューエルホース、ガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し、爆発の危険があります。

警告

使用中は本体のそばから離れたり、目を離さないでください。



理由 ■不測の事態を防止するためです。

警告

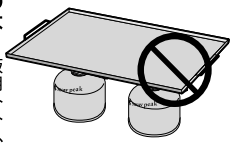
点火の際は、バーナーヘッドの上部に手や体を近づけたり、バーナーヘッドを覗き込まないでください。

理由 ■大きな炎が上がり火傷の危険があります。



警告

一つの調理器具に複数の燃焼器具を並べて使わないでください。



理由 ■大きな鍋や鉄板などで複数の燃焼器具を使用するとお互いの炎でガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し、爆発の危険があります。

警告

風防や天ぷらガード、石などで本製品を囲まないでください。



理由 ■風防や天ぷらガード、石などで囲むと容器が異常に熱を吸収してしまいます。その上ナベなどをのせるとナベをしよう形になり異常に温度が上昇して爆発の危険がありますので絶対にしないでください。

警告

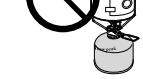
ヒーターや焚火など、他の熱源があるところでは使用しないでください。



理由 ■他の熱源によりガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。

警告

鉄板や焼網、セラミクス製品、くん製機などは使用しないでください。



理由 ■鉄板や焼網、セラミクス製品、くん製機などは輻射熱が大ききガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。

警告

火がついたまま傾けたり振ったり、持ち運ばないでください。



理由 ■風等で炎が流れたり、炎が急に大きくなるなどで火傷を負う危険があります。

警告

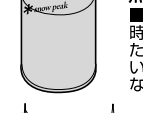
お子様の手の届かないところに保管してください。



理由 ■お子様に危険が及ばないように、本製品やガスカートリッジはお子様手の届かないところに保管してください。

注意

ガスカートリッジはご使用前は必ず点検してください。



理由 ■又ガスカートリッジは保管中も時々点検してください。ガスが封入されているため、外観のキズ・ホコミ、サビなどが発生しているとガス漏れなどの危険がありますので使わないでください。

注意

使用後は点検・清掃をして、本製品をケースに入れ保管してください。



理由 ■本製品に付着した水分やホコリ、ゴミが目づまりやサビを起こし故障の原因となります。次回問題が出ない様に点検・清掃をしてください。

注意

ガスカートリッジは航空機に持ち込めません。



理由 ■法律により、カートリッジを航空機に持ち込むことはできません。

注意

本体及び各部分は、使用中及び使用後はしばらくは大変熱くなります。

理由 ■火傷等に注意してご使用ください。